



男	1763人	(-1)
女	1875人	(+4)
人口	3638人	(+3)
世帯	1494世帯	(±0)

〈令和2年8月末日現在()は前月比〉

9月15日号広報まえばしの配布に合わせ、10月から来年3月までのごみ収集カレンダーを送付いたしましたので、ご確認ください。

2020年10月～2021年3月
家庭用資源・ごみ収集カレンダー

紙・衣類類
プラスチック類
資源物類
燃やさないもの(燃やさないもの)

10月
11月

027-212-7055
027-288-7307

家庭ごみの出し方5原則

市指定袋
収集日
朝8時までに
決められた場所へ

資源物
燃やさないもの

10月
11月

027-251-7395
027-264-3527

自治会からのお知らせ
ごみ収集カレンダーの送付

不明な点がございましたら、清里公民館(251)9005までお問い合わせください。

公民館で新しいことはじめてみませんか

清里公民館学習グループ

前回に続き、清里公民館を拠点に活動する学習グループを写真入りで紹介いたします。各学習グループでは一緒に学習する仲間を募集しています。学習グループの一覧表は清里公民館に設置配布しています。また、左の2次元コードでも読み込めます。参加を希望するグループの学習日に

清里公民館学習グループ紹介

陶芸清里(昼の部)

世界にたった一つの作品を創ることが出来ます。

●代表者 藍澤 恭美
●活動日 第1・3水曜 ●活動時間 午前9時～午後1時30分
●会費 月 1,000円

清里宝友会

七宝焼を作っている会です。七宝焼は、銅板や銀板などの金属質に釉薬(ガラス質の粉末)を電気炉で焼いて作ります。世界に一つだけの宝物。アクセサリーや額を作ってみませんか。造形創作室でやっているの見学大歓迎です。気軽に立ち寄ってください。

●代表者 松島 久子
●活動日 毎週木曜
●活動時間 午前9時30分～12時
●会費 月 1,000円 ●講師 馬場 陽子

清里きり絵クラブ

初めての方でも先生が丁寧に教えてくださるので大丈夫です。自分の作った作品を家の中に飾るのも楽しみです。

●代表者 松島 敏恵
●活動日 第2・4木曜 ●活動時間 午後1時30分～3時
●会費 月 500円 ●講師 田村 迪夫

清里地区文化祭

テーマ：令和に輝け、文化の清里

ハワイの音楽には気持ちをリラックスさせる効果があります。フラにはストレスを解消させる効果があるそうです。初めての方も先生が丁寧に指導して下さるので、安心して下さい。無料で体験できますので、是非、フラを体験しに来ませんか？お待ちしております。

●代表者 井上 節子
●活動日 第2・3・4木曜
●活動時間 午後8時～9時30分
●会費 月 3,000円 ●講師 飯塚 さゆり

今月の納税のお知らせ

固定資産税・都市計画税3期
国民健康保険税3期(普通徴収分)

9月30日(水)まで

日時：令和2年9月26日(土)午前9時30分～午前11時30分まで

募集人数：50人(定員になり次第締め切ります。)

入場無料・申し込みは9月23日(水)までに清里公民館へ(251-9005)

「清里映画会」の開催について

清里公民館ホールを会場として、人権について考える・清里映画会を開催します。上映する映画では、身近なできごとから人権について理解できる内容になっています。どなたでもお気軽にご参加ください。

内容
クラッチヒッターみなみ
「人権の意義」をテーマに、小学生の子供たちが学童野球を通じて、大人へと成長して行く、前橋を舞台にした物語。

えっ！これも人権？4コマ劇場
人権について、日常生活のふとしたできごとを例にあげ、4コマ漫画と実写でわかりやすく紹介します。

■子育て・親子支援講座で交流!

8月5日(水)から9月2日(水)まで清里公民館を会場に、公民館主催の子育て親子支援事業「清里すくすく学級」を開催しました。



未就園児とその保護者を対象に実施し、計5回講座に様々な講師を迎え、育児に必要な知識を学ぶ講座や実技講習で交流を深めました。

市子育て支援課職員が講師となり親子遊びを学んだほか、DIY講師が指導するフラワーコンテナ作りや関東財務局職員による子育てに必要なお金の講座、手形足形アートや親子で行うヨガを体験しました。今回の講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「3密」を避けた対策をしながら、少人数で実施しました。

参加者からは「家で出来ない活動が出来てうれしかった。」「同年齢の子どもを持つ親同士の交流ができて良かった。」等の感想がありました。

■夏休みの小学生が

公民館で体験学習!

夏休みの小学生に様々な体験学習の機会を提供する公民館主催夏休み教室が今年も開催され、全5回の講座に延べ95人が参加しました。

8月11日(火)は前橋西高美術部員が宿題の絵の指導をしました。また、8月4日(火)・18日(火)2回実施されたプログラミング教室では、



講師の丁寧な指導のもと、前橋西高のコンピュータ科学部生徒がサポートを務めました。そのほか、アニメ上映会では家庭では味わえない大画面で迫力のある映像を楽しみました。

■手をつなぐ作品展を

市内各所で開催

前橋市手をつなぐ育成会では、障がい者への理解を深めるため、働く障がい者の活動について、その様子のパネル展示や製品の紹介をする「手をつなぐ作品展」を市内各所で、清里公民館では左記の日時に開催します。ぜひ、ご覧ください。詳しい内容は、左記の電話番号へお問い合わせください。

●日時10月13日(火)〜23日(金) 午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日を除く)

【問い合わせ】前橋市手をつなぐ育成会 0800-7744-4300

■紙面講座

冊子の続編を配布します

6月から希望者に配布している冊子「ふるさと清里の民話と信仰を訪ねて」の続編を作成しました。内容は、本編の読者から寄せられた質問に講師の酒井正保先生が答えてくださったものです。ぜひ、本編と併せてお読みください(本編も配布中です)。



■登録型本人通知制度を

ご利用ください

登録型本人通知制度は、代理人や第三者の請求で住民票や戸籍謄抄本などが交付されたときに、本人に通知する制度です。



この制度を利用するには、事前に登録が必要です。詳しくは問い合わせるか、本市ホームページをご覧ください。

対象は本市に住民登録をしているか本籍のある人

申請方法は申込書と官公署発行の顔写真付き身分証明書の写しが必要です。

【問い合わせ】市民課証明交付係 電話898-6114

日頃の地域貢献が表彰されました

高川 廣志さん(前原)

前橋市青少年育成推進員連絡協議会では、青少年育成推進活動への積極的な取り組みを称し、令和2年度 前橋市青少年育成推進員連絡協議会長表彰に33人の育成推進員を表彰しました。

清里地区からは、長年、育成推進員としてご尽力いただいている高川廣志さんが表彰されました。

ほっとニュース



●掲載内容 井戸八幡宮、三鉢薬師、庚申塚、清里地区文化財マップ

●配布場所・問い合わせ 清里公民館 251-9005

図書室だより

一般書

ミニマリスト スマホの中を片付ける 飯島 彩香/著
村上世彰、高校生に投資を教える。 村上 世彰/著
自宅で最期を迎えたい 栗岡 宏彰/著
やらなければいけない一戸建てリフォーム 高橋 みちる/著

夜泣きが止まる本 菊池 清/著
農福連携が農業と地域をおもしろくする 吉田 行郷/著
毒島刑事最後の事件 中山 七里/著
食王 榎 周平/著
少年と犬 馳 星周/著
純喫茶パオーン 榎月 美智子/[著]

児童書・絵本

脳科学者が子どものために考えた夢をかなえる力ののびし方 茂木 健一郎/著
ぴのらぼキミの町にも恐竜、いる? カルロ・ピノ/著
水族館のサバイバル 1 ゴムドリ co./文
キャベたまたんていこぶん時代へタイムスリップ 三田村 信行/作
あかいしらくま 柴田 ケイコ/作・絵
おむすびころりんはっけよい! 森くま堂/作
ドン・ウッサ ダイエットだいさくせん! キューライス/著
ばけばけばけばけばけた君 おかしの巻 岩田 明子/ぶん・え
やとのいえ 八尾 慶次/作
リサとガスパール キティちゃんをパリでおむかえ アン・グットマン/ぶん

▽休館日

【9月】17・24(各木曜日)
【10月】1・8・15・22・29(各木曜日)

▽開館時間

平日:10:00~18:00
土・日・祝:10:00~17:00

市立図書館清里分館 TEL253-4588

人権 について考える

人権とは誰もが生まれながらに持っている自分らしく生きる権利のことです。

この権利は日本国憲法によってすべての国民に保障されています。しかし、現実にはさまざまな偏見やいじめ、差別により人権侵害が起こっています。

私たちは、他人の基本的人権を互いに尊重しあうとともに、それを自分たちの手で守り育てていかなければなりません。

今もあるさまざまな偏見や差別の問題を通して、人権の問題について考えてみましょう。

【子ども】

近年、子どもを取りまく環境が著しく変化する中、子どもをめぐる問題は一層深刻化しています。特に「虐待」は、見逃すことが許されない極めて深刻で重大な人権侵害です。しかし、子どもへの虐待件数は年々増加する傾向にあり、多くの尊い命が失われています。

また、「いじめ」も大きな社会問題であり、背景には子ども達の間関係の未熟さやストレスの増加などが原因としてあげられます。その根底には他人に対する思いやり、いたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると思われれます。これらの問題を解決するためには学校や家庭、地域社会で「子育て」と「子どもの人権」への関心を高めていき、一人ひとりの人間尊重意識を醸成していくことが重要です。

(前橋市・前橋市教育委員会人権啓発リーフレット「やさしい心」から)